



ニュースレター あすか

通算346号



医療法人あすかの人材育成について～私たちは新たな学び方を始めました～

2021年5月から「あすかキャリアパス」の仕組みを作り、すべての職員が「自ら学ぶ」に取り組みました。目的は、医療法人あすかの目指す姿を実現するために、すべての職員が自ら必要な力量を高め、質の良いサービスが提供できるようになることです。この仕組みは、コロナ禍だからこそ、身近で、空いた時間に、いつでも自由に学べるものになりました。それをご紹介します。

※医療法人あすか

- 社 是:「ともに生き、ともに輝く」
- 目指す姿:「あすかがあるからここに住み続けたい、ここに住むことができる」と言っていただけるような、地域の方々に信頼される事業所になる。

具体的な内容は次の通りです

- 対 象:介護職、看護職、ケアマネジャー、事務職、リハビリ職、保育職、療育職
- 内 容:あすかの行動規範や各所長からの声を集約し「倫理性・組織性・専門性」の3点を軸に、それぞれの職種に応じたカリキュラムを作成
- 所要時間:どの職種も1000分(16.6時間)
- 期 間:令和3年5月1日～令和3年12月31日
- 方 法:Web(パソコンによるオンライン)のネット配信と自社内で作成した動画をYouTubeで配信
- 環 境:各拠点に学習スペースを作りパソコンの設置とFreeWifiの環境設置
- 報 告 書:各自が学んだことを文章化し、医療法人あすかに提出と同時に自分の記録として保管



キャリアパス研修票



次ページへつづく

医療法人あすかの経営理念 『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。



【目次】

1. 医療法人あすかの人材育成について①	1
医療法人あすかの人材育成について②	2
2. 現在のあすかショート大町①	2
現在のあすかショート大町②	3
3. 事業所だより(ショートいわや)	4
事業所だより(レジデンス)	4
4. 一押し紹介(まやるちょーく)	5
5. おもしろきかな我が人生～矢野孝子さん～	6
6. ご長寿の秘訣(しゅりあちょーく)	7
7. わたしの好きなもの 第87回	8

8か月の取り組み後、職員に対してアンケート調査を致しました。職員の80%以上が大変満足、満足という回答がありました。多かったコメントは「わかりやすく、自分のスキルアップにつながり、復習ができたので良かった」「自分の今の介護について見直し、どうすればよい介護ができるか考えることができた」「プロとしての心構えを再確認し、環境を整えながら心から寄り添っていける介護職を目指したい」「外部講師の話が聞けて、自分の事業所と照らし合わせて、改善点が見えてきた」など多数ありました。今後については、「研修内容」「研修時間」「研修環境」などに対して提案が多く、現在来年度に向けての改善点として検討しているところ

「あすかキャリアパス」は、現在の時代背景に添って、あすかにある多くの知恵を結集してスタートしました。目的に示したように、職員がこのキャリアパスに取り組むことで、自ら力量を高め、専門職として誇りを持って働くことにつながると考えます。

これからも、地域の方々に満足して頂けるサービスを提供できるよう、職員一同精進してまいります。



医療法人あすか教育担当:三原千春、佐々木幸江、森元智代、若林二三枝、松前里美

クラスター発生を経て現在のショートステイあすか大町

2月に入りました。ショート大町のコロナ感染を乗り越え、やっと従来通りの日常を過ごすことができるようになりました。

早速2月3日は節分、14日はバレンタインデーのイベントを行いました。節分では、なまはげの衣装をまとい赤鬼と青鬼のお面を被った職員が登場しました。

今から何が始まるのかといったご様子できょんとされる方もいらっしゃいました。

豆に見立てた新聞ボールを鬼に投げて厄払い！！スイッチが入りボールを鬼に思いっきり投げて「あっちいけー、鬼は外！！」と、コロナ禍で溜まったストレスを発散しておられるようでした。

中には一度投げたボールをもう一度拾い、何度も鬼に投げる方も。

新聞紙で作ったのに皆さんの気持ちが入っているからか、顔にボールが当たるととても痛い鬼(職員)でした。

ですが、鬼役も皆さんの楽しそうな笑顔を見ることができて、とても満喫できました。

最後に鬼との記念撮影。皆さんとてもいい表情で写真撮影し、しっかり厄払いができましたよ。



次ページへつづく

分節



そして、14日のバレンタインデーでは職員から日頃の感謝をこめて、チョコレートロールケーキを利用者様に贈りました。

この日はそれぞれの恋のお話をして盛り上がり、楽しいイベントとなりました。これから桜が待ち遠しい季節となります。ショート大町に福ある春が訪れますように…。

バレンタインデー



事業所だより

ショートいわや



ショートステイいわや 2階では3月のイベントで「ひな祭り」を行い、利用者様にお雛様、お内裏様になりきっていただきました。着物を着て髪飾りを付け、記念の写真撮影では、皆様とてもいい表情をされていました。また、全員で甘酒と雛あられを召し上がって

いただき、昔を思い出し喜ばれていました。甘酒は徳利に入れ、雰囲気を楽しんでいただきました。コロナの感染対策を行いながら毎月季節に沿ったイベント行事を行い、利用者様と職員一緒に楽しい時間を過ごしています。



少し緊張します



まあ、どうぞどうぞ



事業所だより

レジデンス



藤野徳彌様 100歳を祝う会
3月14日は藤野徳彌様の100歳のお誕生日です。レジデンスでは、5階フロアの利用者様と一緒に、誕生日前日の3月13日にささやかなお祝いの会を開きました。

お祝いの会では、今まで生きて来られた中での経験を語ってくださいました。戦時中、戦闘機集のパイロットとして活躍されていた頃の事。戦争中に過酷でつらい思いをされた事など…



おいしそうなケーキですね



奥様とご一緒に・・・♡



お話されている様子

生死を分けるような体験をされたそうです。その時の経験が、藤野様の原点になり、今日を元気に過ごす事が出来ている事を実感されていました。
また、娘様からお父様へのメッセージカードをお預かりしていただいたので読み上げると、他の利用者様も涙を流されながら一緒に喜んでくださいました。
これからも、奥様と仲良く、おだやかな日々を過ごしてくださいね。

一押し紹介



まやるちよーく

まやるちよーくでは、毎週月曜日午後、搾って楽しい、作った後も楽しめる針を使わない手芸』を行っています。

フェルト・ダンボール・布・折り紙・紙粘土などをモチーフにして、季節に合わせた四季のオリジナル作品』を制作しています。昨年は17作品を制作しましたが、その中でも特に人気があったのがスタンドグラス風の飾りです。部屋のインテリアにもなるとても良かった』と喜んでいらつしやいました。

物作りは手指を動かし、脳や運動機能を活性化させます。作業中の雰囲気も楽しいね』『こはどうするん』次は何を作るんかね』など、会話も弾み和气あいあいとしています。作品の完成時は、達成感で皆さんの顔がいつそう輝きます。

今後は、マラキラ桜のつるし飾り』ゆらゆら鯉のぼり』カーネーションのトピアリー』等を制作予定です。一作品だけでも制作可能ですので、お気軽にご参加ください。(元水恵美)



10月スタンドグラス風飾り



1月しめ縄作り



完成!



3月卵の殻のお雛様



5月カーネーションのリース



5月こいのぼりのモバイル



8月アマビエ



8月しじみの根付

あすか居宅介護支援事業所 介護相談会

介護相談会を下記の日程で行います。お気軽にご相談ください。お電話でのお申込みや当日のご相談も受け付けております。

毎月第2火曜日(次回4月12日)

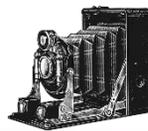
時間: 10:00~12:00

場所: あすか居宅介護支援事業所

広島市安佐南区緑井三丁目20-1-103

電話: 082-830-5177





おもしろきかな我が人生

すてっぷ

やの たかこ

矢野 孝子さん

昭和8年8月3日生まれ(88歳)



仲良し夫婦

【子ども時代】

昭和8年五人兄弟の四番目として緑井で生まれました。兄が一人と後はみな姉妹。小さい頃はおとなしい性格でしたが、運動が好きでかっこは速い方でした。父は嚶鳴小学校(現：古市小学校)の校長先生をしていました。家では口数が少なく、直接話をした記憶がありません。話がある時は母を通して会話をしていましたよ。母は専業主婦をしていました。姉妹と遊ぶ事が多く、夏になると川に行つて泳いでいました。勉強はあまり得意な方ではなかったけど、強いて言うなら国語が好きだったような気がします。私は緑井小学校に通っていました。天満屋の前に黄幡神社があるのですが、その周辺に当時は小学校がありました。そして6年生の夏休み、私は原爆にあいました。8月6日は夏休み。学校の行事で全校生徒約300人が登校し、校庭に集まっていました。ふと空を見上げると、いつも遠くに飛んで見えていたはずのアメリカ軍の爆撃機B29がいつもより大きく見えた気がしたんです。その瞬間、すごい閃光と太陽のような真つ赤な火の玉が見えました。その後すぐにドーンともものすごく大きな音。頭の中が真つ白になり、無我夢中で校舎の裏へと走つて逃げました。爆弾の風圧で校舎の窓ガラスが割れ、ただ事ではないと・命は助かったものの今までにない恐怖を感じた事を覚

えています。それから終戦まで、いつでも逃げられるようにと枕元にリュックを置き寝起きする日々を送っていました。8月15日の終戦はラジオを聴いて知り、子どもながらもやっとつらい日々が終わったんだなと思つた事を覚えています。戦後也大変でした。物資もなく色んな事を我慢しながら必死に生きてきました。当時の事、一生忘れられません。

【主人との出会い・結婚】

主人は同じ年なのですが原爆投下当時、母の実家がある愛媛県へ疎開しており原爆にあわずにすみました。その後私は小学校から女学校、高校へと進学しました。

高校卒業後、中国新聞の広告関連の仕事に就き、計算など細かい仕事をしていました。私の後、主人が入職してきました。第一印象はとても真面目そうな方だなと思いました。職場には若い人が私たち二人だけ。二人で仕事をする機会が多く話す機会も増え、帰りも一緒に帰ったりと一緒に過ごす時間が多くなっていました。仕事をしている主人は印象通り、誠実で紳士で真面目な人でした。そして自然とお付き合いする流れとなり、25歳の時に結婚。プロポーズの言葉は覚えてないですね。(照) まあ、これも自然な流れですかね。私は結婚する1年前に興味の洋裁を習いに行くため退職しました。結婚して1年後に長男を出産、

そして次男と二人の息子を育てました。主人も子育てには協力的で、子どもにも私にも優しくしてくれて楽しみながら子育てをした事を覚えています。休みの日には旅行に行き、子どもの行事にも積極的で子ども会の会長もしてくれました。主人はとも几帳面で、家のお金の事はすべて主人が管理していましたよ。今は私がやらざらなくをえなくなり・頑張つてやつております(笑)とにかく穏やかな日々でしたね。



旅行(オタワ)



(6ページのつづき)

【すてつぶとの出会い】

約1年前、主人が大腿骨を骨折しました。退院後の事を考えた時、私一人自宅で主人をみる事になるので体力をつけなきゃと思いました。その時、ケアマネの三原さんからすてつぶの紹介をして頂きました。大勢の中でのリハビリは緊張し、慣れるまで少し大変でしたけど、皆さんいい方ばかりで、お陰様で今は楽しくリハビリしています。一緒に主人のリハビリの様子をみる事が出来るので来てよかったです。皆様も色んな思いがある中でリハビリを頑張ってくれています。皆さんの協力もあり何とか夫婦で頑張っております。昨年88歳を迎え、子どもや孫が米寿のお祝いをしてくれました。とてもありがたい事です。これからも元気で今の現状が維持出来、夫婦二人で仲良く暮らしていきたいなと思っています。



同い年のご主人と

職員より

いつも職員に優しい眼差しで話しかけて下さり、その場の雰囲気や和ませて下さいます。リハビリにも一生懸命で、マシンは全機種取り組まれています。ご主人との結婚のお話を伺っている時はとても嬉しそうでも私もたくさんの幸せをわけて頂きました。何があってもご主人思いな孝子様。これからもお身体大切に、ご主人と仲良く暮らしてくださいね。
(青戸)



「長寿の秘訣



やぎ のぶこ
八木 信子様

大正15年2月27日生まれ(96歳)



●「長寿の秘訣は何でしょうか？」

映画の女優さんが「深呼吸をしたら良いのよ。」と言われたのをテレビで見、それからやるようになり、朝起きて50回、晩方に50回するんですよ。ヨーグルトを飲んだら目にもいいことも聞き、ずっと飲んでいたので今でも目が悪いことはない、あまり不自由はないね。他にもいところからは青竹踏みがいいと聞き、毎晩、年の数ほどしとるよ。おかげで元気に過ごさせてもらってますよ。

●「気をつけていることは何ですか？」

食べ物じゃね。野菜はとにかくえつと食べるようにしとる。好き嫌いはないね。

あとは、こけんように用心しとるよ！

しゅりあ

●「今から挑戦したいことはありますか？」

しゅりあちよーくでマシントレーニングや歩行訓練と体操を続けたいね。しんどくないようにええがにしてくれるけん、満足しとるよ。

しゅりあちよーくでは、常に「ありがとうございます。」と感謝の言葉を言って下さいます。食べ物や運動に気を付け、毎回元気に参加され、継続は力なりと深く感じました。これからもお元気でご参加下さいますよう、お待ちしております。



【お雛様】



つどいの家
ご利用者



7段もある立派なひな壇で、職員も並び順や飾りの位置を一つずつ確認しながら組み立てていきました。途中、ご利用者の方も立派なのができてくるね〜と様子を見に来て下さいました。細かな飾りも多く、組み立てることはなかなか大変でしたが、ご利用者の方々の応援もあり、午前中から始めてお昼ごはんまでには見事なひな飾りを完成させることができました！

完成してからはほんばりに明かりをつけて皆様と一緒に撮影会を行いました。そして最後には、ひな祭りということのでつどいの家の女性陣で素敵な写真を撮りました！

大きな行事や外出はまだ難しい状況ですが、今回のひな人形を見て、寒さが和らいで春が来たなあ、と感じていただけたらと思います。



①慎重に飾り付けをしています。



②どんな感じかね〜？



③完成しました！

“ニュースレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143 FAX:082-879-3190

(編集:今中 峰三子 澄川 幸子)

【編集者のつぶやき】

最近暖かい日が増えて来ました。寒がりな私は大喜びです！春はもうすぐですね。

こないだ送迎に來られた介護タクシーの運転手さん「タラの芽、まだじゃね」と言われてました。よくご存じで、実は療養センターの駐車場の奥にはタラの木があって春になるとよきよきと芽が出てきます。今はまだ芽が出る気配はないですが、来月にはちょうど食べごろを迎えるんでしょうね！でもこれが食べられると知っている職員は少ないんじゃないかな…天ぷらにしたらおいしいですよ。

緑井2丁目11・11・102
あすか訪問看護ステーション

あすか療養センター 緑井3丁目40・30
毘沙門クリニック
シヨートステイ いわや

緑井2丁目12・25
高橋内科小児科医院
デイサービスセンター
まやるちよーく
通所リハビリテーション すてつぷ
シヨートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家

緑井3丁目20・1
あすか病児保育室
あすか居宅介護支援事業所
082-830-5177
児童デイサービス ぱるみどりい

医療法人あすかの関連施設

緑井2丁目9・31・102
児童デイサービス ぱるひよし

毘沙門台東1丁目24・16
児童デイサービス ぱるびしゃもん

あすかケアプラザ 中須1丁目26・12
ヘルパスステーション あすか大町
デイサービスセンター あすか大町
シヨートステイ あすか大町
サービス付き高齢者向け住宅
レジデンスあすか
あおぞら保育園

毘沙門台東1丁目24・16
デイサービスセンター
しゆりあちよーく